

令和5年10月11日 議会のあり方調査研究特別委員会 議事録  
11時55分 開会

○出席委員 (8人)

委員長 寺岡 公章

副委員長 末広 天佑

委員 豊川 和也、山代 英資、岡 和明、小出 哲義、小田上尚典、  
細川 雅子

議長 北地 範久

○欠席委員 なし

○寺岡委員長 皆さんお集まりいただき、ありがとうございます。全員おそろいですので、議会のあり方調査研究特別委員会を開催します。

このたびは、顔を合わせてこのワークシートの説明をさせていただきたいなという思いがありまして、急遽ではありますが、皆さんにお集まりいただき感謝しております。ありがとうございます。

あらかじめ予告しております10月26日の会議には、この提出されたワークシートを基に、次の意見交換、協議へと発展させていければと思っています。

まずは、私たち委員一人一人が考える大竹市議会が持つ課題は何か。これを共通のものに昇華させていく取組が必要ではないかなと思います。自由に発想していただいて、それぞれの視点の中で議会の課題を持っていただきたいと思います。

というのも、先月の地元の新聞で、定数の議論は避けられないという書かれ方をしましたけど、私はこんなこと言っていない。編集のほうでそういうふう書き換えられたかよく分からないんですけど、とにかく皆さんにはまず持っている見地、その中で大竹市議会が持つ課題、これに向き合っていたいただきたいと思います。

今後、約2年弱ですが、私たちは一緒に活動していきます。最初の時点で、皆さんがどういう視点で課題を持っているか、お互いで分かり合いましょう。今後、委員会活動で探っていきたいと思います。

例えば、議会基本条例って解釈に温度差があるように感じるので、こういうのはテーマにしてもいいんじゃないという例え話で書かせていただきました。こういう感じで、項目と説明とか理由、所管、備考、この辺にまた書き込んでいただいて結構です。

これにつきましては、事務局にデータのメールをお願いしていますので、また、この会議が終わったら、皆さんのお手元にデジタルで届くと思いますので、御回答いただければと思います。

下に注意点を四つ書きました。このたびのワークシートでは、細かな気づきや具体的過ぎる提案は必要ありません。例えば、議場が暑過ぎて会議に集中できんよとか、控室の動画中継が雑音が入り過ぎて聞こえんよとかはちょっと避けておいていただきたいかなと思います。

基本的には、皆さんの意見を発展させてもいきたいんですが、2年間の今後の委員会活動の途中で、全く新しい項目の追加はできるだけなくしていただきたいと思います。基本的にこういう感じで行きましょうねと方針が出た後に、新しいアイデアが出たらぶれぶれになってしまうんですね。私も進行する側として、あまり耳を傾け過ぎると委員会自体が行ったり来たりしてしまいますので、お断りさせていただくこともあると思います。ですので、第1回目のこのワークシートに課題というのは、項目ごとにしっかり書いておいていただきたいと思います。

じゃあ、自分が提出したものがどう生かされるのというときに、行動計画案の③課題の共有と整理、現状の把握、それが正しいかどうか、あと、どれを優先して取り組んでいくべきかという模索、みんなで話し合っていきます。最終的にテーマの決定、これに向かってみんなで深めて、課題の解決や実効的な改善・改革に向けて取り組んでいくということです。

前回の委員会でお示したように、26日には行動計画の案もお示しをしたいと思います。年内には検討優先順位の模索には入りたいなと思います。年度内3月までにテーマを決めて、調査研究がスタートできればいいかなと思っています。約2年後の令和7年8月において、大竹市議会の課題解決に向けた次につながる一定の蓄積ができればと思っています。大まかですが、こういった流れで行かせてもらおうと思っています。

締切りを、10月24日の15時までに、事務局宛てにデータで提出をお願いします。

事務局はその日のうちにそれを一覧表にしてほしいんです。細かなどういうふうにするかというのは、また後でお話しますが、24日のうちにまとめておいてください。

25日に私が整理をし直して組み立てて、26日の会議に臨めればと思っています。

ワークシートの説明は以上ですが、いかがでしょう。

細川委員。

○細川委員 このあり方調査研究特別委員会の委員構成なんですけど、基本的には皆さん、会派から出ておられるんで、この課題についても、会派の中で話をされて出てくると思うんです。私と小田上委員は常任委員会からなんですけども、これ常任委員の意見を聞くんですかね。

それぞれの会派から出てくるということであれば、常任委員会で何か集まるとか意見聞くこともないかなと思うんですよね。そうなってくると、もう個人的に出してもいいのかな。

○寺岡委員長 常任委員会にこのたび入っていただいたのは、テーマによっては、常任委員会でちょっと検討してくださいという可能性も踏まえてお招きしたのだと自分は解釈しています。

ですので、常任委員会の考えを取りまとめる必要は基本的にはありません。ただ、それぞれの会派の思いというのはしっかりとまとめておいていただきたいと思います。基本条例の中の会派の在り方という部分を意識して進めていただければと思います。

細川委員、よろしいでしょうか。

そのほか、ありますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(5.10.11)

○寺岡委員長 まずはやってみましょう。少々のトライアル・アンド・エラーはいいんじゃないかなという気持ちで行きたいと思いますので、よろしくをお願いします。

では、急遽お集まりいただき、ありがとうございました。

以上で、議会あり方調査研究特別委員会を閉会します。

12時02分 閉会